



12/10 「細江小ワールドフェスティバル」開催される

自由参観日に合わせ、5年生の「かがやき学習」で、これまで学習してきた細江に住む外国の方の料理、観光地、民族衣装、踊りなどをパンフレットにまとめ、会場に足を運んでくれた人たちに学習の成果を発表しました。8カ国のブースでは観光地の拡大写真、料理のレシピ配布、衣装展示・顔出しパネル・衣装体験など工夫を凝らした発表や展示に、関係する外国の方を含め、多くの保護者・地域の人・他学年の児童が集まり熱心に説明を聴き、料理のレシピをもらったり、クイズに挑戦したり、顔出しパネルで写真を撮ったり、民族衣装を着たりするなど楽しい時間を過ごしていました。

また、ステージ上では、習ってきた外国の踊りを子どもたちが披露し、見学者に手拍子やかけ声を求めるなど会場全体の雰囲気盛り上げていました。



12/26 「あそび名人 細江っ子ゲーム大会」の開催

細江小学校学校運営協議会が企画運営し、小学校内にある放課後児童クラブの子供たちを対象に、冬休みに楽しい時間と場を提供しようと、同体育館でゲーム大会を開催しました。

児童クラブ約40人の子供たちが参加し、クラブのスタッフ、CSボランティア、青少年ボランティアの中学生にも協力してもらい、午前中かけて、「ポット釣り」「モルック」「輪投げ」「くつ飛ばし」の4種類のゲームを8グループの対抗で競い合いました。

それぞれのゲーム場所から歓声や声援があがり、高得点を挙げるとハイタッチをするなど盛り上がりました。子供たちに感想を聞くと「おもしろかった」「また、やりたい」などの声が聞かれ、子供たちにとって、とても楽しい時間のようでした。ゲーム終了後、藤田郁夫会長より、上位のグループやブービー賞にはメダル、参加した子供たち全員に折り紙の作品（校長先生からいただいたメダルや東慶林の高齢者の方が作ってくれた折り紙）が与えられました。

子供たちが楽しい時間を過ごすことができたのも、放課後児童クラブのスタッフ、ボランティアの皆さんの協力のお陰と感謝しています。ありがとうございました。

ポット釣り



モルック



参加者全員で



輪投げ



くつ飛ばし

